

# 祇園祭の「ごみ箱」の問題点

ごみの質や量の問題とあわせて、ごみの散乱や分別にも問題があることがわかってきました。

## ◆ごみ箱（分別ボックス）の不足

全域を調査すると、ごみ箱が不足している場所も多いことがわかりました。全く近くにごみ箱が見当たらない場所もありましたし、設置されていても、特に「その他」ごみ箱があふれかえっているケースは多く、ごみ箱を増やすか、きちんと管理する（あふれかえったら、袋を取りかえる）必要性があると考えられました。



よく見られるケース

## ◆ごみ箱（分別ボックス）の使い方が不適切

また、せっかくごみ箱が設置されていても、  
○「缶」と「その他」  
○「ペットボトル」と「その他」  
などの組み合わせで置かれていることが多く、その場合、ペットボトルや缶が分別されず「その他」に捨てられてしまうことがわかりました。必ず、「缶」「ペットボトル」「その他」の三つ巴で設置することを周知徹底する必要性があると考えられました。



## ◆ごみ箱（分別ボックス）での分別指示がわかりにくい

また、ごみ箱がどこにあるのか、分別指示がどうなっているのか、わかりにくいとの声も多くきかれました。「美しい祇園祭を作る会」のボランティアの方が分別指示・支援をしているごみ箱では、きちんと分別されていることから、適切な分別方法の周知が必要と考えられました。また、祭の前から、「祇園祭のごみ分別ルールや協力をお願い」をPRすることも効果的と考えられます。



暗闇では分別名がわかりにくい  
(協賛ロゴの上に大きく入れる?)